

公益社団法人 日本地下水学会
2019年度 第7回 理事会議事録

1. 開催日時：2019年12月7日（土） 13:30～17:45

2. 開催場所：日本工営（株）九段オフィス中庭棟4階 第1中会議室
〒102-0073 千代田区九段北1-14-1 九段坂上KSビル

3. 理事総数：14人

4. 出席理事数：12人

○：出席、×：欠席

理事	伊藤 浩子	○	理事	蛭原 雅之	○
理事	遠藤 崇浩	×	理事	小野寺 真一	○
理事	坂本 大	○	理事	杉田 文	○
理事	鈴木 弘明	○	理事	瀬尾 昭治	○
理事	竹内 真司	×	理事	辻村 真貴	○
理事	徳永 朋祥	○	理事	中川 啓	○
理事	中島 誠	○	理事	古川 正修	○

5. 出席監事数：2人

○：出席、×：欠席

監事	高坂 信章	○	監事	深田 園子	○
----	-------	---	----	-------	---

6. 議長の指名：理事 徳永 朋祥

代表理事 徳永 朋祥は議長席につき、上記のとおり定足数にたる理事の出席があったので、13時30分本理事会の開会を宣した。

7. 代表理事の活動状況：

- ・2019年10月10日、11日、日本地下水学会2019年秋季講演会に出席した。
- ・2019年10月15日、日本地球惑星科学連合第21回学協会長会議に出席した（代理出席：杉田 文 理事）。
- ・2019年10月24日、日本応用地質学会研究発表会において開催された4学会意見交換会（日本応用地質学会、日本地すべり学会、物理探査学会、日本地下水学会）に出席した。

8. 決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名：該当する理事無し。

9. 議事録作成者：理事 辻村 真貴

10. 理事会資料

資料1：2019年度第7回理事会議事次第

資料2：2019年度第6回理事会議事録（案）

- 資料 3 (2 種) : 企画委員会資料
- 資料 4 : 行事委員会資料
- 資料 6 : 編集委員会資料
- 資料 7 (3 種) : 調査・企画委員会資料
- 資料 8 (6 種) : 市民コミュニケーション委員会資料
- 資料 10 (3 種) : 若手支援・男女共同参画 (YEPS) 委員会
- 資料 11 : 技術者教育委員会資料
- 資料 12 (6 種) : 会計委員会資料
- 資料 14 : 総務委員会資料

【審議事項】

第 1 号議案 : (資料 2)

- ・ 2019 年度第 6 回理事会議事録 (案) が承認された。

第 2 号議案 : (企画委員会 : 資料 3)

- ・ 提案のセミナーに関し、開会・閉会挨拶を会長、副会長が分担し担当すること、チラシの内容および各講演タイトル等に関し、想定される対象者と講演内容のバランスを勘案した上でより良いものに修正することを前提に、承認された。併せて、理事が協力し、参加者数の増加に努力することが申し合せられた。

第 3 号議案 : (編集委員会 : 資料 6)

- ・ 依頼原稿、カラーページ、超過ページ等の扱いに関し意見交換が行われた。提起された意見等に基づき編集委員会において検討の上、次回 2 月理事会において、再度提案のうえ最終決定することになった。

第 4 号議案 : (市民コミュニケーション委員会 : 資料 8)

- ・ 絵本「みず」の中国語翻訳版に関し、当学会のプレゼンスを向上させる事案であることを鑑み、ローカライズに伴う監修責任の明確化等、当学会からの懸念事項をパイインターナショナル国際部に伝えた上で、進めることが承認された。

第 5 号議案 : (若手支援・男女共同参画委員会 : 資料 10)

- ・ 2020 年度「若手地下水研究助成」応募要領が、承認された。なお、申請締め切り期日は、学会日程等を勘案し今後決定される。また、当研究助成の原資については、引き続き検討していくことが確認された。

第 6 号議案 : (総務委員会 : 資料 14)

- ・ 入退会員が承認された。

第 7 号議案 : (総務委員会 : 資料 14)

- ・ 入会承認手続きに関し、2011 年度第 7 回理事会議事録記載の「入会希望者があった場合、細則によ

る入会条件への適合性を事務局が調べ、総務委員長が入会可否を判断し、その結果を理事会に報告することとした。」に関し、手続きの迅速化、厳正化の観点から議論した結果、2ヶ月に1回の頻度で理事会が開催されていることも勘案し、定款第6条に定める「この法人の会員になろうとする者は、理事会の定めるところにより申し込みをし、理事会は別に定める入会基準に基づきその可否を決定し、これを本人に通知する。」に則り手続きを行うことにし、「総務委員会から提案のあった「入会の可否判断及び通知について総務委員会へその業務を委任し、(以下略)」については、これを行わないことにした。

第8号議案：(総務委員会：資料14)

- ・共催、協賛、講演に関する規程について、全体の方向性は良いので、他学協会の事例等を勘案しつつ引き続き検討し、次回理事会において決定することになった。

第9号議案：(総務委員会：資料14)

- ・日本学術会議会員・連携会員の候補者に関する情報提供について、会長に一任された。

【協議事項】

第10号議案：(編集委員会：資料6)

- ・学会誌印刷頁圧縮に関し、すぷりんぐ、学会活動報告等記事を中心に議論を行い、基本的に編集委員会から提案の方向で進める方針を確認した。

第11号議案：(調査・研究委員会：資料7)

- ・新ワーキンググループ、専門家データベース、国際ネットワーク対応データベース、新規調査研究展望座談会の企画等に関し、調査・研究委員会からの問題提起を中心に議論を行い、引き続き検討することを確認した。

第12号議案：(技術者教育委員会：資料11)

- ・技術者教育委員会および担当理事の廃止について提起され、基本的な方針が了解された。

第13号議案：(技術者教育委員会：資料11)

- ・第12号議案において協議された、技術者教育委員会および担当理事の廃止に伴い、総務委員会内に技術者継続教育担当を配置することが提起され、基本的な方針が了解された。

第14号議案：(会計委員会：資料12)

- ・学会長名により発出予定の寄附金依頼の書簡(2020年度)について提起され、基本的な方針が了解された。

第15号議案(会計委員会：資料12)

- ・2019年10月23日に実施された、中間決算・上期監査結果について報告があった。

第16号議案(会計委員会：資料12)

- ・2020年度第一次予算案について報告があり、基本的な方針が了解された。なお、各委員会においても外部資金獲得、経費抑制等について引き続き努力が必要との認識が共有された。

第17号議案（総務委員会：資料14）

- ・受託研究等取扱規程の改正について提起され、基本的な方針が了解された。なお、記載の詳細については引き続き総務委員会において検討し、次回理事会において審議することが了解された。

第18号議案（総務委員会：資料14）

- ・2020年度定期代議員総会等の日程について提起され、4/25理事会、5/16代議員総会等の日程が確認された。

第19号議案（総務委員会：資料14）

- ・財務基盤強化について具体的な取組案等が提起され、定期講演会の充実化、学会サービスの全国展開、資金調達に関する取組、取組遂行のための体制構築等について、意見交換が行われ、今後、取組の優先順位等も意識しつつ、検討を続けることが確認された。

【報告事項】

企画委員会（資料3）

- ・主催セミナーの準備状況、刊行予定書籍の編集、企画状況等について、報告がなされた。

行事委員会（資料4）

- ・2019年秋季大会について、報告がなされた。

編集委員会（資料6）

- ・60周年記念特集号、61巻4号、62巻1号の編集状況等について、報告がなされた。

調査・研究委員会（資料7）

- ・2019年度第3回調査・研究委員会（2019年10月11日）の概要等について、報告がなされた。

市民コミュニケーション委員会（資料8）

- ・湧水めぐり（2019年10月25日）の実施結果等について、報告がなされた。

若手支援・男女共同参画（YEPS）委員会（資料10）

- ・2019年若手交流会（2019年10月10日）の実施結果について、報告がなされた。

技術者教育委員会（資料11）

- ・ジオスクーリングネットの実施状況等について、報告がなされた。

会計委員会（資料12）

- ・会員数、会費納入状況、収入・支出状況、60周年記念事業収支等について、報告がなされた。

総務委員会（資料14）

- ・2019年度第5回総務委員会（2019年11月22日）の概要等について、報告がなされた。

次回理事会は、2020年2月8日開催の予定。

以上をもって議事が終了したので、議長は17時45分閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、本議事録を作成し、代表理事及び監事が次に記名、押印する。

2020年2月8日

公益社団法人日本地下水学会 理事会